



Greetings from Collingwood! 余田 キプファー 佳子

早いもので、あっという間に2024年も中間の折り返し地点を通過いたしました。
大阪はムシムシ、梅雨の真っ最中かと想像いたします。Collingwood の2024年前半は、例年になく、お祭り騒ぎが多かったです。まず、4月9日の皆既日食…当日は曇り空でしたが、雲を通しての日光が徐々に消えていき、薄明りの世界になった時には動物たちの声が一斉に消え、辺りが静まり返り、とても不気味でした。多くの人々がカメラを抱えてその瞬間を待っていたのですが、コリングウッドでは、かうじて、雲の隙間から金環の一部をとらえられたようです。



(写真：オーロラの様子 Credit to Collingwood Today)

Summer solstice …一年で日照時間が最も長い日。北米では6月20日でした。(日本のカレンダーでは、夏至・6月21日…となっていますね。) 今年は例年より明るく、夜の10時を過ぎてもまるで夕方のようなでした。日付を超えると The First Day of Summer、夏が始まりました！7月1日は Canada Day カナダの建国記念日です。2年ぶりに花火大会が開催され、色鮮やかに空と湖を彩りました。



(写真：Canada Day の花火の様子)

これから約2か月、日中の気温は30度を超えることもあります。が、湿気が少ないので、木陰に入るとひんやり。風が涼しく、最高の季節です。ぜひ避暑にお越しください！

(写真：Collingwood Downtown の壁画)

各グループ活動を一緒に企画・運営していただけるボランティアを募集しています！
お気軽にご連絡ください。

KIFA 会員募集中！

入会金	1,000 円
年度会費 (一般)	2,000 円
(団体)	5,000 円
(賛助)	10,000 円

KIFA ニュース 第14号

2024 年 7 月発行 編集・発行 交野市国際交流協会
〒576-0043 交野市松塚 14-25 交野会館内
TEL 072-894-1113 FAX 072-894-1119
月～金 9：00～17：00
E-mail : katano_ifa@yahoo.co.jp_
<https://katanokokusai.com>



KIFA ニュース

Katano International Friendship Association 交野市国際交流協会

No.14 2024.7

新年度のご挨拶

協会理事長 横溝 博 Yokomizo Hiroshi

円安の影響もあり日本の観光地は外国人観光客であふれかえっています。通訳案内業に携わっている知人も超多忙で嬉しい悲鳴を上げています。周りに外国人が居る社会が当たり前になりつつあります。このような状況の中、当協会の役割も益々重要になってまいります。2024 年度が始まって数か月たちましたが、会員各位のご努力のお陰で姉妹都市交流、語学研修、多文化交流、広報の諸活動も順調に推移しており、コロナ前以上の活況を呈しています。大阪・関西万博開催まであと 1 年を切りました。半世紀ぶりの大阪での万博ですので当協会も微力ながらその成功にむけ貢献したいと考えています。又、このビッグイベントを当協会発展の好機ととらえ積極的に活動してまいります。コリングウッド訪問団の受け入れ準備、語学研修の更なる充実、通訳・ガイド人材の育成、英語版交野観光ガイド冊子発行への協力など大変忙しい年になります。2026 年は当協会設立 20 周年を迎えます。少し先ですが関係者の皆様と共にお祝いでできればと思っています。皆さま方の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



2024 年度理事会・総会開催

事務局

去る 5 月 20 日に 2024 年度の理事会と総会を開催しました。
総会には山本市長が来賓としてお越しになり、以下の 2 議案が審議・承認されました。

- ① 2023 年度事業報告及び決算報告
- ② 2024 年度事業計画・予算計画

役員体制は昨年から変更はなく、理事長、事務局長、理事 9 名、監事の 12 名体制です。
市長のご挨拶では、昨年の姉妹都市コリングウッド市訪問や、日頃の当協会の国際交流事業に謝辞があり、来年の大阪・関西万博に向けての市の取り組みの紹介がありました。

2024 年度後半の活動予定

事務局

8 月 6 日ー18 日	： 語学教室夏季休暇
8 月 9 日ー18 日	： KIFA 事務所夏季休暇
10 月 中旬	： クッキング交流会；関西外大の留学生と市民が日本料理教室を通して交流
10 月 26ー27 日	： 交野市文化祭；パネル、写真、映像などで協会活動を紹介
12 月	： コリングウッド市とのビデオメッセージ交換
12 月 24 日ー1 月 5 日	： 語学教室冬季休暇
12 月 28 日ー1 月 5 日	： KIFA 事務所冬季休暇
1 月	： KIFA ニュース第 15 号発行（2025 新年号）
2 月	： コリングウッド訪問団 受け入れ準備開始

文化講演会「モンゴルの話あれこれ」 多文化交流グループ 坂口 陽子



6月16日（日）、交野会館にてモンゴル人女性（バトチョローン・ガンチョローン、通称ガンジュさん）による文化講演会を開催し、今夏モンゴル旅行に行かれる方や、モンゴルに興味をもたれた方々で会場は満席でした。会場ではモンゴルの音楽を流し、講師のガンジュさんが民俗衣装デールを着て参加者をお迎えしました。沢山の参加者を見て緊張するガンジュさんの姿と用意された資料をみて、講演会のためにたくさんの時間を使って準備してくださったことが伝わってきました。ガンジュさんは来日して1年半の間、日本語を猛勉強した後、

専門学校のホテル科で学ばれ、今は某ホテルで実務研修中の聡明で笑顔が魅力的で旅行が好きな今どきの女子。そして日本語は話すだけでなく、読み書きも達者で皆さん感心することしきりでした。

講演会は前半では、自己紹介、ガンジュさんから見た「日本とモンゴルの当たり前の違い」、モンゴルの歴史・教育をお話いただきました。「日本とモンゴルの当たり前の違い」は参加者アンケートでも多くの方が興味をもたれたようでした。モンゴルの当たり前の中には数万円のお金の貸し借りは普通のこと、親戚など連絡なしで突然訪ねてくる、というビックリするような違いもありました。歴史については、モンゴル帝国を築いた「チンギス・ハン」のお話で、国際空港名、お札、全国各地の銅像、各家庭の肖像画、お酒など、モンゴルを旅行したらどこに行っても彼に会えるとのことでした。



後半は、ガンジュさんのお友だちによるモンゴル民謡のダンスではじまりました。モリンホール（馬頭琴）で奏でる音楽にのり、民俗舞踊的な振り付けに現代のPOPな感じもプラスされた明るく楽しいダンスでした。続いて、日本人のほぼ全員がイメージするモンゴル「遊牧民の生活」についてのお話しです。都市部で生活する人を除き現在でも遊牧民としての生活スタイルをとっている人が多くいるとのこと。しかしお母さんと子どもは学校のために都会で生活をし、お父さんは遊牧民生活をしているというスタイルもあるそうです。遊牧民も時代の変化とともに変わっているのですね。また遊牧民だけでなくモンゴル人にとって、動物のなかでも特に生活に欠かせない馬は宝であり、友だちのように大事にされているそうです。食文化の話しのときには、モンゴルの一般的な飲み物「チャチャルガン」とお菓子をいただきました。甘酸っぱくて美味しかったです。食事は羊が主役で冬は肉、夏は乳製品として活躍するそうです。最後にモンゴルのことわざ、挨拶をいくつか教えていただき皆さんで声に出して練習しましたが、日本にはない発音のため難しかったです。



国名と場所しか知らなかったモンゴルですが、こんなに盛りだくさんの内容を写真も交えながらお話しくださったガンジュさん、ありがとうございました。来年モンゴルに帰られたらカラコラムにあるご実家のホテル（GAYA's Guest House）を手伝われるそうです。モンゴルの大草原、星空を体験しにガンジュさんのホテルに泊まるモンゴル旅行も魅力ありますね。

韓国語超入門クラス新設

語学研修グループ 澤村 英俊



クラスでの授業風景



新規開講講座募集のお知らせ

当協会で韓国語の教室がスタートしたのは、かつての韓流ブームが起こった2011年からです。その当時は韓国語に関心を持った方や独学で勉強している方が沢山おられて、教室を開講したとたん瞬く間に盛況となりました。その後、10年経過するうちに次第にブームが落ち着いてきたりコロナ禍が災いしたりして、受講者も減少していく中で何とか教室を維持してきましたが、嬉しいことにコロナ禍が落ち着

いてきたところに第二の韓流ブームとも言える状況がやってきました。

そして初心者対象のクラスの要請が高まってきましたので従来からの初級クラスや入門クラスに加えて、ゼロからでも学べる超入門クラス「チングハジャ」や「カッチハングゴ」といったクラスを新設したところ大きな反響があり、かつての韓流ブームを思わせる賑わいが戻ってきました。

実は、韓国語を学びたい方がまだまだいらっしゃるので、新たに9月からスタートするクラスを設けて受講希望者を募集しているところです。

“Discover Katano” in English !! チャットルーム 澤村 英俊

交野市星のまち観光協会が文化庁の支援を受けて「交野歴史文化めぐりガイドブック」を完成され、海外の方にも読んでいただけるようにと当協会に英語への翻訳を依頼されました。今年中に完成予定となっていますが、英会話教室で勉強中の皆さんにも英語で交野市をガイドできるようにと、教室での座学に加えて“Extra Curricula Activities”と称して日本語版ガイドブックを基に現場に足を運んで英語で説明する練習を開始しました。すでに「星田コース」と「私部コース」を巡り、次回は暑さが収まる9月に



星田コース



私部コース

「倉治コース」に挑戦する予定です。交野市は神代の時代からの歴史をもち、七夕伝説、巨石文化といった観光資源の豊かな町です。来年の大阪・関西万博の機会に海外の方にも是非その魅力を感じていただけるよう、市民の皆さんには英語力を磨いていただけるよう努力を続けていきます。